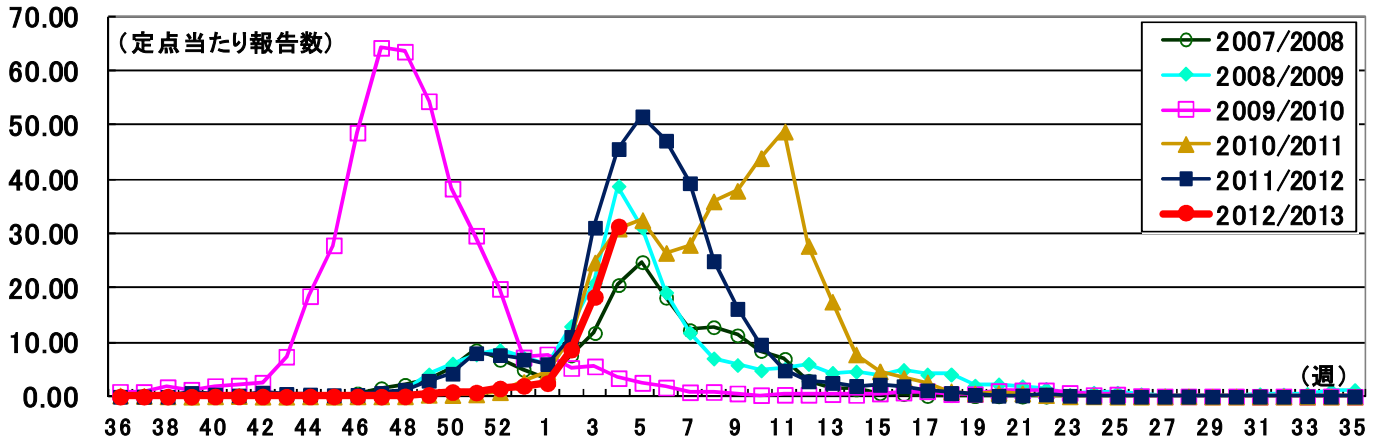


# インフルエンザの流行状況(3)

※山口県のインフルエンザの定点あたりの報告数は第4週(1/21~1/27)に定点当たり30を上回り警報レベルとなりました。

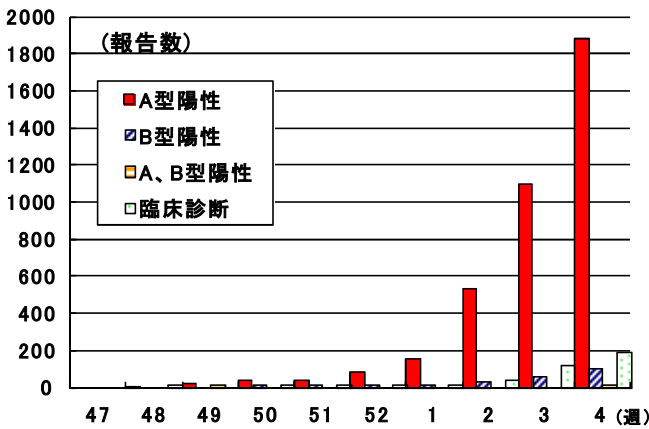
## 1. 流行状況

各シーズンの発生動向をグラフにしたものです。2012/2013シーズンは第52週(12/24~12/30)に流行開始の目安となる1.0を上回りました。その後3週連続で増加し第3週(1/14~1/20)に定点当たり10を上回り注意報レベルとなりました。今週の定点当たり報告数は31.38まで急増し警報レベルとなりました。



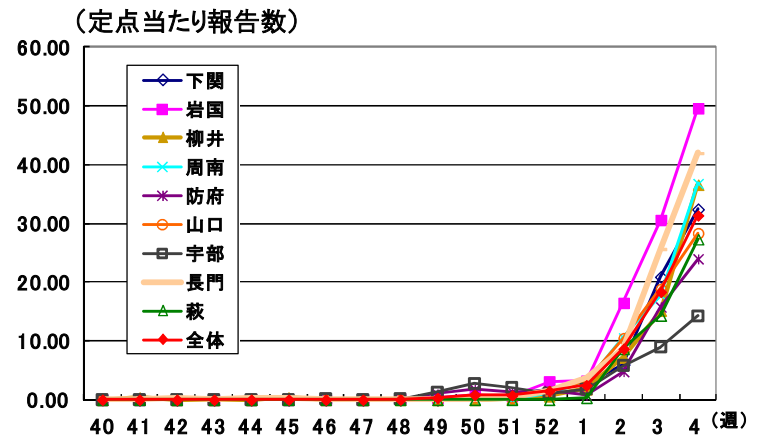
※ 第53週がない年については、第52週と第1週の平均値を使用しています。

## 2. 検査結果



医療機関からの迅速結果の報告数を示したものです。A型陽性が主に報告されています。また当所の検査でも、1月29日現在すべてAH3(香港型)が検出されています。

## 3. 地域別の発生動向



地域別の定点あたり報告数を示したものです。第4週現在岩国、長門、周南、柳井、下関は警報レベル、山口、萩、防府、宇部は注意報レベルです。県内全域で流行していますので注意が必要です。

## 4. 年齢構成

今シーズン(第4週現在)の年齢構成を示したものです。0歳~4歳が全体の26%、5~9歳が28%、10~14歳が21%を占めています。

山口県環境保健センター保健科学部  
〒753-0821 山口市葵2丁目5-67  
TEL (083)922-7630 FAX (083)922-7632

